

# 療養病床における 糖尿病患者の血糖コントロール

- 分子

- HbA1c(NGSP)の最終値が8.0%未満の入院患者数

- 分母

- 糖尿病の薬物治療を入院で30日以上投与されている入院患者数

- 除外

- » 運動療法または食事療法のみの患者

# 計算手順

## 手順①

調査期間中に在院した患者を対象とする

## 手順②

対象患者ごとに「別表：血糖降下薬リスト」に該当する薬剤のいずれかが実施された入院期間中の日数を計算する

## 手順③

手順②の日数が30日以上 of 患者を分母対象とする

## 手順④

入院期間中に施行されたHbA1c(NGSP)の最終検査日とその値を求める

## 手順⑤

入院期間中にHbA1c(NGSP)が一度も施行されていない場合には最終検査日、最終値とも空白とし、分母からは除外しない

注1 HbA1c(NGSP)最終検査日が初回処方日以前または処方日数が30日に達する前であっても入院期間中に検査が施行されていれば分母・分子から除外しない

## 手順⑥

分母=手順③で求めた入院患者数、分子=手順⑤で求めた入院患者数とし指標値を計算する

# 手順①②③補足

手順①: 2016年6月が調査期間の場合、2016年6月に在院した患者が対象

手順②

②-1: 2016年6月の退院患者の場合、その入院日から退院日までが調査対象

②-2: 2016年6月に入院中の患者の場合、その入院日から2016年6月末日までが調査対象

血糖降下薬	入院前	入院日						退院日または調査月末日
該当薬A	調査不要	←	→					
該当薬B	調査不要		←	→				
該当薬C	調査不要					←	→	
非該当薬1	調査不要							
非該当薬2	調査不要							

該当薬Aと該当薬Bが重複して使用されている日は  
ダブルカウントせず1日としてカウントする

手順③

合計が30日未満

合計が30日以上

分母対象外

分母対象